

思い出に残る修学旅行

6月15日(水)～17日(金)
長崎県平戸市
志々伎・中平戸・生月地区
(民泊・ほんまもん体験)
福岡県福岡市太宰府天満宮

平戸大橋

【元気よく出発】



(出発式)



(バスの中)



(新幹線の車中)



(入村式)

心配された雨も降らず出発です。皆さんの楽しそうな笑顔がとてもステキです。入村式も立派でした。実行委員さんご苦労さん。

【そば打ち名人?】



(みんな上手ばい。)



(完成です。いーい!)



(おいそう!!)

平均年齢80歳のおばあちゃん達から教わりました。うまうまなくても、『よかばい。よかばい。』と優しく声をかけてくれました。気持ちも温くなりました。

【釣りガール(釣女)】



漁師さんの指導で『港釣り』。一番に釣ったのは、女子でした。大きなサゴとペラです。まだ釣り始めて10分もたっていないのですよ。すごか!

【ありがとう・・・】



(平戸のお父さんお母さん)



(涙がこぼれそう・・・)

【太宰府天満宮散策】



(おみやげ買ってます)

あれほど降っていた雨も、不思議と屋外での活動時は上がり、傘もいらさないなんて、皆さん! 普段の行いが良かったんだねえ・・・?



(アイス、うまし。)

少し服装がだらしくなっていた人もいましたが、トラブルもな時れなく、出発間にも大変遅れなくできました。good! です。



(イケメンたち?)

離村式では、2日間お世話になった“平戸のお父さんお母さん”との別れが辛くて、なかなか離れられませんでした。『またおいで』と声をかけられ、涙・・・。“ホタルを見に行ったんや”“サワガニやで”“伊勢エビを食べたぞ”“刺身を自分で造ったんや”“イソギンチャクを突いたった”・・・。

楽しい思い出がいっぱいの修学旅行でした。受け入れて下さった皆さんからは、『年に数校ですね、こんなによい子達は。みんな積極的に、素直で楽しくて・・・。』と、大変ほめていただきました。校長先生もそう思いました。